

名古屋工業大学 高度防災工学センター主催 新年特別講演企画

アフガニスタンの現状と水問題

2023年1月26日（木）16:30-18:00 ハイブリッド開催

登録サイト



詳しくは、登録サイトにて随時追加掲載 <https://forms.gle/X8CRI63PV9hStNPq5>



Key sentences: *Afghanistan Traditional underground systems such as Karezes, springs, shallow swells
Glacier area lost 394 km² over 25 years (1990 – 2015). Be half a kilo but be a man, Memories for Dr. Nakamura.*

現在、名古屋工業大学（社会工学科 環境都市分野）に、カブール大学（アフガニスタン）に准教授で勤務していた若手教員のサダトさんが滞在している。サダトさんは、富永名誉教授（河川工学、当時は教授）の指導のもと、名工大で修士・博士の学位を取得した（2015年卒）。その後、カブール大学に勤務していたが、ご存知のとおり、タリバンによる政変のため、2021年12月、日本政府（外務省）が、サダトさんにアフガニスタン国外退避として日本に招いた。しかし、2022年8月に外務省による援助は打ち切れ、現在、河川研究室にて（萱場教授のもと）研究員として籍を置いて、ここで貢献できることはないかと模索している。今回、サダトさんに、アフガニスタンの現状と水問題について語っていただく。（世話人：北野 kitano@nitech.ac.jp）

* 登録サイトにて、ご登録おねがいします。また、サダトさんが活動できる場を今後提供いただける方がおられるならば、連絡いただくとさいわいです。

自ら運営する国際会議で熱弁するサダトさん ↓



Sustainability Outreach in Developing Countries, SODC-2019
Organized by: The University of Ryukyus and Kabul University

↑ 「世界水の日」会議を主催し、リーダーシップをとるサダトさん

